

特別講義

明治大学 国際交流基金事業 「研究者交流支援制度」

Unveiling the Interplay Between Environmental Pollutants, Animal Health, and Sustainable Ecosystems

2024年5月24日 金

明治大学 駿河台キャンパス

1104教室（10階）17:00-19:00

講演詳細（使用言語は英語です）

講演では、①湖の主要な養殖種であり、フィリピンの地域社会における主要な食料源のひとつであるティラピアに関する研究成果、②農業汚染物質がこれらの食料源に与える影響についてなど、食の安全と持続可能性についてご紹介いただきます。

講師紹介 Claret 博士

Maria Claret Lauan Tsuchiya 博士は、国立フィリピン大学ロスバニョス校 生物科学研究所 動物生物学研究部門の准教授であり、現在、部門長を務めています。同博士のご専門は、環境科学、動物毒物学、分子生物学であり、最先端技術であるプロテオミクスやトランスクリプトミクスの解析結果から、持続可能な自然環境の維持・増進を目指しています。同博士はフィリピン国内外で研究評価が高く、フィリピン大学では国際関係担当官を務めています。



主催：明治大学 黒川農場 特任准教授・甲斐貴光

共催：明治大学 国際連携本部

問い合わせ先：

kai_takamitsu@meiji.ac.jp